

会議録

令和元年5月9日(木) 場所 3階 第5研修室

会議名：第1回総務・経済常任委員会

出席委員：平野委員長、廣瀬副委員長、手塚委員、鈴木委員、吉田委員、安齋議員
新井田委員、相澤委員、竹田委員、又地委員

欠席委員：なし

会議時間 午後12時30分～午後12時48分
事務局 福田、堺

開会

総務・経済常任委員会

正・副委員長の選出

又地仮委員長 これより、総務・経済常任委員会を開会いたしますが、委員会条例第9条第2項の規定により、委員長が選出されるまで、年長の委員である私 又地が進行を務めさせていただきますので、よろしく願いいたします。

ただいまから、第1回総務・経済常任委員会を開会いたします。

ただいまの出席議員は10名でございます。

よって、委員会条例第14条の規定による委員定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。

ただちに本日の会議を開きます。

それでは、委員長の選出についてを議題といたします。

どなたか、立候補も含め、ご発言をお願いします。

立候補あるいはご推薦でも構いませんが。

鈴木委員。

鈴木委員 鈴木です。

推薦いたします。総務・経済常任委員会の委員長は、平野武志委員。というのは、2回連続になる部分はあるのですが、過去4年間の実績と言いますか委員会の活性化の部分で、私は推薦させていただきます。

又地仮委員長 ただいま、鈴木慎也委員から平野委員の推薦がありました。

立候補も含め、ほかにございせんか。

新井田委員。

新井田委員 いま鈴木委員からちょっとお話ありましたけれども、私は今後の方向性を考えていくなれば、いまの発言いただいた鈴木慎也氏に委員長をというふうに考えていまし

た。

又地仮委員長 新井田委員のほうからは、平野委員を推薦した鈴木慎也君をというご推薦をいただきました。

皆さん、ほかにございせんか。

又地仮委員長 なければ、暫時、休憩をいたします。

休憩 午後 12 時 34 分

再開 午後 12 時 37 分

又地仮委員長 休憩を解き、会議を再開いたします。

そうすると鈴木慎也君から推薦がありました、平野武志君が委員長ということになりますが、皆さんご異議ございせんか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

又地仮委員長 異議がないようですので、総務・経済常任委員会の委員長には、平野武志君ということで決定をさせていただきます。

それでは、委員長の平野武志君については、委員長の席をお願いいたします。

これで、私の任務は終わりました。

どうもご協力ありがとうございます。

暫時、休憩をいたします。

休憩 午後 12 時 39 分

再開 午後 12 時 40 分

平野委員長 それでは早速、会議を再開いたしまして、副委員長の選出を議題といたします。

決め方については、どのような決め方がよろしいかご意見あるかたいれば、いただきたいと思いますが。

新井田委員。

新井田委員 皆さんのいろんな意見もあると思うのですけれども、今回、新人議員さん二人おられますので、いずれか副という形で委員長の下で、やっていただければなというように思っています。

平野委員長 ただいま新井田委員から発言ありました、新人さんお二人の中から、一人が副というご意見ございましたが、どうでしょうか。新人さんのかた、その意見を踏まえて、是非という立候補があればお受けしたいと思っておりますけれども。

廣瀬委員。

廣瀬委員 私、やってみます。

平野委員長 それでは、廣瀬委員から副委員長への立候補がございましたので、皆さんほかにはご意見ございせんか。

(「なし」と呼ぶ声あり)

平野委員長 なければ、副委員長には廣瀬委員を指名いたします。

ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

平野委員長 異議なしと認め、そのように決定いたしました。

席替えいたしますので、暫時、休憩をいたします。

休憩 午後 12 時 43 分

再開 午後 12 時 46 分

平野委員長 休憩を解き、会議を再開いたします。

ほかにごございませんか。

(「なし」と呼ぶ声あり)

平野委員長 なければ、以上で第 1 回総務・経済常任委員会を終了いたします。

説明員：なし

傍 聴：なし

報 道：なし

総務・経済常任委員会

委員長 平 野 武 志